

県内総合

建設情報*Iwate*

一般会計は51億6600万円

普通建設事業費は14.8%減 名代沢川の改修工など

当初予算案の

住田町の24年度当初予算案は、一般会計が51億6600万円となり、前年度当初比(以下同)で1億3100万円、率にして2.6%の増となった。名代沢川の改修工事費や、大船渡地区消防組合分担金として通信指令設備の更新費用を計上したことが要因。一方、普通建設事業費は6億3269万5000円の14.8%減となっている。主な事業では、道路新設改良事業に2億1295万8000円、橋梁補修事業に8528万3000円、名代沢川の改修工事を含む河川維持管理事業に8328万円を計上している。

主な歳入は、町税が6億1885万3000円の2.2%増、地方交付税は24億2000万円の4.3%増、繰入金は5億2306万2000円の11.3%増、国庫支出金が3億995万5000円の1.0%減、県支出金は2億5155万7000円の3.1%減など。町債は3億9150万円の13.6%減となっている。

主な目的別歳出は、道路橋梁関係の整備費や名代沢川の改修工事費などを盛り込む土木費が6億851万8000円の6.5%増となった。このほか、農林業費が3億7629万8000円の5.3%減、教育費は5億6221万7000円の4.5%増、商工費は滝沢洞観光センター受付棟整備事業分で減額し9193万4000円の55.5%減、消防費は大船渡地区消防組合分担金で増え3億3898万5000円の36.9%増となっている。

普通建設事業費の内訳は、国庫補助事業費が3億8608万8000円の3.7%増、県補助事業費は80万円の前年度と同額、単独事業費が2億4580万7000円の33.5%減。公営企業会計では、簡易水道事業の資本的支出が9686万1000円の12.7%増、下水道事業の資本的支出は4903万2000円の26.7%増となっている。

主な事業では、道路新設改良事業で新切新田線、小台線、小府金野々前線、役場前線などに2億1295万8000円、町道維持補修事業には7364万1000円を計上。橋梁補修事業には8528万3000円を措置し、うち、橋梁点検費として89万1000円、高瀬橋、五葉橋、松原橋、駅前橋、柿内沢橋、田代橋の補修事業に8883万円を盛り込んだ。河川維持管理事業8328万円に

は、名代沢川の改修工事費8228万円を措置。名代沢川の改修事業は23年度で設計を委託しており、24年度単年で護岸の決壊防止工事を予定している。

町営住宅管理事業には町営住宅解体(中上団地)に1210万円、町営住宅現況復旧(火石第二団地、中上団地)に2930万円を計上した。財産管理事業では世田米駅第1

町有住宅解体に3300万円、地域情報通信基盤整備事業では下大股サプセンター修繕に235万4000円、地域情報通信基盤施設工事などに1285万6000円を充当。生活改善センター改修工事には198万6000円、滝沢洞仮受付棟解体として230万円、防災行政無線中継局更新に4225万1000円も配分している。

このほか、住田中学校のトイレ整備に210万円、エアコン設置には203万5000円を措置。地区公民館のエアコン整備には518万5000円、運動公園野球場ラバーフェンス広告修繕に315万円、有線テレビジョン放送施設工事に371万8000円を計上している。

2024年度住田町一般会計当初予算案

【歳入】		(単位:千円、%)		【歳出】	
科	目	予算額	伸び率	科	目
町	税	618,853	2.2	議	会
地	方	92,000	12.1	総	務
利	子	290	△ 3.3	民	生
配	当	910	△ 8.1	衛	生
株	式	870	△ 13.0	勞	働
法	人	6,000	0.0	農	林
地	方	121,000	0.0	商	工
環	境	2,000	0.0	木	工
地	方	1,400	0.0	消	防
地	方	2,420,000	4.3	教	育
交	通	500	0.0	災	害
分	担	4,136	16.4	復	旧
使	用	89,834	1.0	公	債
国	庫	399,955	△ 1.0	諸	支
県	支	251,557	△ 3.1	出	金
財	産	50,723	△ 2.6	予	備
寄	付	75,001	45.6	費	
入	金	523,062	11.3	歳	出
繰	越	52,994	6.9	合	計
諸	収	63,415	3.1		
町	債	391,500	△ 13.6		
歳入合計		5,166,000	2.6		

片平新日本技研の担当で

田鎖臺目道 老木地区の橋梁予備設計

東北地方整備局三陸国道事務所は、田鎖臺目道路に係る「老木地区橋梁予備設計業務」を入札した結果、片平新日本技研が1126万円で落札した。委託期間は24年10月25日までとなっている。(関連6面)

同業務は、田鎖臺目道路の起点側に近い宮古市老木地区内に整備する(仮称)1号橋(延長62㍎)の予備設計を行うもの。設計の中で橋梁形式なども検討していく。

田鎖臺目道路は20年度に事業化した自動車専用道路で、国道106号宮古盛岡横断道路の一部を構成。全体計画は宮古市田鎖一同市養目の延長7.2㍎で、閉伊川南側

の山間部に新設する。

区間内には、フルインターチェンジ(ⅠC)の(仮称)養目ⅠCやハーフⅠCの(仮称)牛伏ⅠCの整備のほか、(仮称)田鎖第1(同235㍎)、同第2(同358㍎)、(仮称)牛伏第1(同1670㍎)、同第2(同1620㍎)のトンネル4本、(仮称)1号橋(同62㍎)と(仮称)2号橋(同228㍎)の橋梁2橋を設置する予定となっている。

23年12月2日には終点部分で起工式が開かれ、今後、工事が本格化していく。

出版物のお問い合わせは
☎019-623-8201 営業局まで

三陸国道

2023年度 公共土木施設の災害査定結果 ⑧

23年発生災害の査定結果は以下の通り。地区名に続き①河川・路線区分②河川・路線名称③決定延長④決定工種⑤異常気象名一の順。

〈矢巾町〉

▽矢巾町煙山①道路②その他町道南昌山線③12.0㍎④大型ブロック積48㍎、コンクリートブロック積14㍎、表層17㍎⑤豪雨(8月12日～8月17日)

〈西和賀町〉

▽西和賀町沢内字新町①河川②準用河川樺沢川③10.0㍎④かこ護岸工20㍎、止水壁工0.5㍎、張芝工10㍎⑤豪雨(7月11日～7月16日)

▽西和賀町細内1①河川②普通

河川細内川③30.0㍎④かこ護岸工45㍎、大型土のう17袋、締切排水工1カ所⑤豪雨(7月18日～7月20日)

▽西和賀町細内2①河川②普通河川細内川③3.5㍎④コンクリートブロック積み工12㍎、小口止工3㍎、すり付け工(石積)12㍎⑤豪雨(7月18日～7月20日)

▽西和賀町細内3①河川②普通河川細内川③12.5㍎④コンクリートブロック積み工48㍎、小口止工1㍎、張芝工6㍎⑤豪雨(7月18日～7月20日)

▽西和賀町柳沢①道路②一級町道下前小繫沢線③10.0㍎④表層工10㍎、ガードレール撤去・再設置工6㍎、種子散布工8㍎⑤豪雨(7

月18日～7月20日)

▽西和賀町尻①道路②一級町道川尻小繫沢線③13.0㍎④プレキャストL型擁壁工12㍎、表層工44㍎、ガードレール工12㍎⑤豪雨(7月18日～7月20日)

▽西和賀町沢内字前郷①道路②二級町道下の沢線③14.0㍎④プレキャストL型擁壁工14㍎、表層工48㍎、区画線工14㍎⑤豪雨(7月11日～7月16日)

▽西和賀町沢内字猿橋①道路②その他町道阿津裏線③31.0㍎④コンクリートブロック張り工182㍎、張芝工40㍎、表層工54㍎⑤豪雨(7月11日～7月16日)

▽西和賀町下前①道路②その他町道下前桂子沢線③25.0㍎④表層工38㍎、種子散布工270㍎、ガードケーブル撤去・再設置工25㍎⑤豪雨(7月11日～7月16日)

(つづく)

いわて防災学教室

災害から学び、災害に備える



活断層のセグメントと大地震

岩手大学理工学部システム創成工学科准教授

岡田 真介

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、能登半島を中心として多くの被害が発生した。この地震は、マグニチュード7.6という非常に大きな規模の地震であり、北東―南西方向に約150kmにわたって広がる余震分布からも、地下でずれ動いた断層面が非常に大きいことが分かる。また、文部科学省地震調査研究推進本部による資料からも、半島の北西側の沿岸に沿って最大4㍎程度とされる隆起域が表れたことや、地震波形の解析による発震メカニズムからみても、主として南東傾斜の逆断層が活動したことは明らかである(北東部分に関しては、北西傾斜の断層が動いているという解析がある)。地震を引き起こした活断層の浅部先端は、半島北西側のすぐ沖合に沿って海底の地殻変動を発生させ、それにより津波を引き起こした。内陸活断層による地震であっても、活断層の浅部先端が海域に達している場合には、大きな津波が発生すること、活断層の位置が海岸線から近い場合には、地震直後に津波が襲来することも再認識されられた。

活断層の評価は、地表の分布(連続性)や地形・地質によって求められた過去の活動や活動間隔、ずれの速度、ずれの向き、地下地質構造などの活断層の特徴によって、地表では連続している、または不連続がある活断層であっても、地震を発生させる単位(地震を起こす活断層のくくり)を推定する。この単位は、セグメントと呼ばれる。能登半島では、2007年にもマグニチュード6.9が発生しており、その後の海底活断層調査(主に音波を用いた海底の地質構造調査)によって、半島北西部に沿った複数の海底活断層の存在が知られていた。今回の能登半島地震を引き起こした活断層については、現段階では不明な部分も多く、今後さまざまな機関により調査等が行われることが期待されるが、複数の活断層(のセグメント)が連動して、150kmにも及ぶ地下の断層面の破壊を発生させているようである。一方で、

2014年の長野県北部の地震では、糸魚川―静岡構造線断層帯北部(約50km)のごく一部(約10km)が活動したに過ぎなかった。活断層の地下での破壊が、どの単位で発生するのかについては、過去の地震や、地形・地質、地下地質構造を含めて多くの情報が必要であるが、これらを得るための調査はどこでもできるわけではないため、限られた情報から明らかにすることは簡単ではない。

岩手県内には、矢巾町の西部から奥州市前沢付近にかけて約62kmにわたって連続する北上低地西縁断層帯が知られている。同断層帯は、文部科学省地震調査研究推進本部によると、断層帯全体が一度に破壊されるとマグニチュード7.8の地震を発生する可能性があると考えられている(一つのセグメントとして評価されている)。また、同断層帯は、トレンチ調査(実際に地表の活断層を掘って、地層のずれ等を調べる調査)から、平均活動間隔が1万6000～2万6000年であり、最新活動が4500年前頃とされているため、最新活動から平均活動間隔の1／3程度しか経過していないことになり、将来の地震発生確率としては低く評価されているが、活断層帯の全体にわたって十分な調査がされているとは言い難く、さらに断層帯の一部が破壊されるような、ひとまわり小さい地震を考える必要もある。同断層帯は、陸域の活断層であるため、津波を発生する可能性はないが、奥羽山脈の東麓に沿って分布する西傾斜の活断層であるため、地震(震源)は奥羽山脈の下で発生することになり、山間部の集落への被害が大きいことが予想され、道路網などの寸断や土砂災害なども大きな懸念の一つと考えられる。

※いわて防災学教室のバックナンバーは、岩手大学地域防災研究センターのホームページ「公開情報」で閲覧できます。

建築・防水のことならおまかせください
エコアクション21認証企業

誠実一堅牢

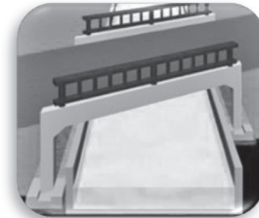
株式会社 熊谷工務店

代表取締役 熊谷 則子

〒020-0013 盛岡市愛宕町9番10号
TEL 019-623-5465 FAX 019-622-6340
URL <http://www.kumagaik.jp/>

わたしたちは、コンクリート製品を通じて、これからは社会発展に貢献していきます。

斜角門型カルバート工法



パラレルフォームⅡ



共和コンクリート工業株式会社

本社 〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西3-28 札幌エルプラザ TEL 011-736-0181
岩手支店 〒020-0021 岩手県盛岡市中央通3丁目7-1 岩手政経ビル4階 TEL 019-652-3715

塗装なら641-3355にお電話下さい。

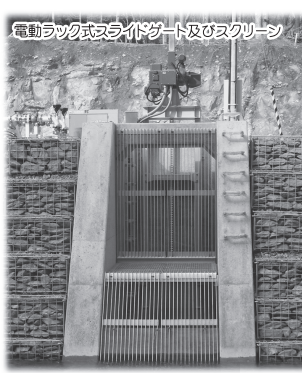
内外装吹付・建築・橋梁・鉄骨・防水

塗装

一般社団法人 日本塗装工業会会員
岩手県塗装工業組合員

オース 塗装工業株式会社

〒020-0125 盛岡市上堂三丁目9番23号
TEL (019) 641-3355(代)



水門工事一式・プラント工事一式



株式会社 及川鐵工所

代表取締役 及川 勝良

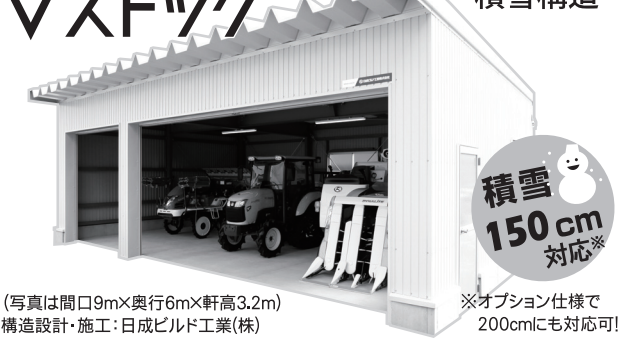
本社 〒025-0002 岩手県花巻市西宮野目13-108-17
TEL (0198)30-2187 FAX (0198)30-2186
E-mail k-oikawa@crest.ocn.ne.jp

安心設計で資産を守ります。

全ラインナップ構造計算書OK!!

農機具倉庫・車庫・備蓄倉庫・整備場に!

積雪構造



(写真は開口9m×奥行6m×軒高3.2m)
構造設計・施工:日成ビルド工業(株)

販売、レンタルユニットハウスのことならお任せ下さい!

東北物産株式会社

業波郡矢巾町流通センター南三丁目7番12号
本社 電話 (019) 637-2511(代)
県南支店 電話 (0197) 47-3171(代)



消防・防災用品のプロフェッショナル

松栄商事株式会社

消防施設工事業 岩手県知事許可(般-29)第4461号

<http://www.shoeishoji.com>

◎本社/盛岡市天神町13-27 Tel.019-623-4364
◎二戸営業所/二戸市石切所字荷渡1-9 Tel.0195-43-4100
◎奥州営業所/奥州市胆沢小山字附野72-16 Tel.0197-47-3464
◎宮古営業所/宮古市上鼻二丁目3-15 Tel.0193-65-7080

防災・避難用品インターネットショップ▶ [しょうえいネットショップ](#) [検索](#)

六掘建柱車の操作に必要な

車両系建設機械(基礎工事用)

技能講習実施中

日程・ご予約はhpへ



0192-55-3990 検索

資格のことなら!

ご宿泊案内・受験申請手続き・
人材開発支援助成金証明
など、お手伝いいたします。

岩手県 陸前高田市 奥高田自動車学校

三陸技能講習センター

(「日本建設工業新聞」に掲載されている掲載料は、
印刷代・送料・手数料を別途お支払いください。)